

## 平成18年度 学校心臓検診実施状況

## 対象別集計

区分		対象		小学校		中学校		高等学校		特殊学校		合計			
				数 率		数 率		数 率		数 率		当 年		前 年	
				数 率		数 率		数 率		数 率		数 率		数 率	
学 校 数		75		30		17		5		127		137			
受 診 者 数		2,785		2,674		2,883		61		8,403		8,808			
一次検診結果	異 常 な し	2,431	87.3	2,286	85.5	2,443	84.7	49	80.3	7,209	85.8	7,510	85.3		
	二 次 検 診 不 要	184	6.6	208	7.8	255	8.8	5	8.2	652	7.8	700	7.9		
	要 二 次 検 診	134	4.8	150	5.6	136	4.7	4	6.6	424	5.0	456	5.2		
	要 管 理	36	1.3	30	1.1	49	1.7	3	4.9	118	1.4	142	1.6		
	要 医 療														
二次検診結果	二次検診受診者数	123	91.8	130	86.7	123	90.4	3	75.0	379	89.4	423	92.8		
	管理指導区分	A													
		B													
		C					1	0.03			1	0.01			
		D										3	0.03		
		E	20	0.7	34	1.3	39	1.4	1	1.6	94	1.1	118	1.3	
		管理不要	103	3.7	96	3.6	83	2.9	2	3.3	284	3.4	302	3.4	
要管理者結果	要管理受診者数	35	97.2	29	96.7	42	85.7	2	66.7	108	91.5	135	95.1		
	管理指導区分	A													
		B			1	0.04					1	0.01			
		C			1	0.04	1	0.03			2	0.02	3	0.03	
		D			1	0.04	1	0.03			2	0.02	3	0.03	
		E	28	1.0	21	0.8	28	1.0	2	3.3	79	0.9	105	1.2	
		管理不要	7	0.3	5	0.2	12	0.4			24	0.3	24	0.3	

## 精密検査結果集計

診 断 区 分	内 訳					合 計
	診 断 名	小 学 校	中 学 校	高等学校	特殊学校	
異 常 な し	異常なし	75(1)	74	60(3)	2	210(4)
不 整 脈	上室性期外収縮	3	7(1)	10(2)		20(3)
	心室性期外収縮	6(2)	14(1)	19(5)		39(8)
	心室固有調律		1			1
	洞性徐脈	(1)	1	2		3(1)
	呼吸性不整脈		1			1
	上室性頻拍		(2)	(1)	(1)	(4)
	異所性心房調律		2	2		4
	洞停止			1		1
	洞不全症候群	(1)				(1)
心 室 内 伝 導 障 害	不完全右脚ブロック	6	14	6(1)		26(1)
	完全右脚ブロック	7	1(2)	3(1)		11(3)
	心室内ブロック			2		2
	左脚前枝ブロック	1				1
房 室 伝 導 障 害	房室ブロックⅠ度		3	4		7
	房室ブロックⅡ度	1	2	5(4)		8(4)
	完全房室ブロック	(1)				(1)
	房室解離		1			1
早 期 興 奮 症 候 群	WPW症候群	3	2(2)	3(1)		8(2)
	LGL症候群		1			1
心 筋 疾 患	左室肥大(スポーツ心臓含)	1		1		2
	心室中隔肥厚			1		1
Q T 延 長 症 候 群	QT延長症候群	(1)	2(1)	(3)		2(5)
先 天 性 心 疾 患 及 び 心 臓 弁 膜 症 ( 術 後 含 )	心房中隔欠損症	4(6)		(1)		4(7)
	心室中隔欠損症	1(7)	(2)	(5)	1(1)	2(15)
	大動脈弁狭窄症	(1)	(1)	(1)		(3)
	肺動脈弁狭窄症	(4)		(1)		(5)
	三尖弁狭窄症	(1)				(1)
	大動脈弁閉鎖不全症(逆流)	1				1
	肺動脈弁閉鎖不全症(逆流)	4		(1)		4(1)
	僧帽弁閉鎖不全症(逆流)	(4)		1(3)		1(7)
	三尖弁閉鎖不全症(逆流)	1		1(1)		2(1)
	僧帽弁逸脱症	(1)		(1)		(2)
	肺動脈狭窄			1		1
	単心室症		(1)			(1)
	ファロー四徴症	(1)	(2)			(3)
	動脈管開存症		(1)		1(1)	1(2)
修正大血管転換症			(1)	(1)	(2)	
川 崎 病	川崎病の既往	2(13)	(13)	(7)		2(33)
そ の 他	左軸偏位	2	1(1)	2		5(1)
	右軸偏位			1		1
	異常Q波	1				1
	僧帽弁腱索断裂	1		(1)		1(1)
	機能性(無害性)雑音	5	2			7
	起立性調節障害		2	1		3
	その他(胸痛等)		4	6		10
精 密 検 査 実 施 人 数		123(35)	130(29)	123(42)	3(2)	378(108)

注 1) ( ) は要管理者である。

2) 診断結果は重複するため、精密検査実施人数と一致しない。

3) 精密検査結果は平成19年6月末日現在の集計結果である。